

## 会長就任のごあいさつ

放射線部 技師長  
界外忠之

このたび、第 68 回（一社）三重県診療放射線技師会定期総会におきまして、第 12 代会長に就任致しました界外忠之と申します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

今まで 6 年間の理事職と 6 年間の副会長職を経験して来ておりますが、こうして会長職に就任してみますと、改めて本会の歴史と伝統から来る責任の大きさを感じ、正に身の引き締まる思いでございます。

考えますに本会は今、変革の時期を迎えていると思います。昭和 26 年 4 月 三重県エックス線技師会設立以来、67 年の永き歴史や伝統、諸先輩方の輝かしい業績など後世に引き継いでいくべき事は継承しながら、一方ではこれからの若い世代の会員方が興味を示す企画内容や会運営に大きく変わっていく必要に迫られていると感じています。

与えられました任期 2 年間で何が出来るかわかりませんが、当面の目標としては、①会員末端まで確実に届く情報伝達方法の確立。②業務理事会・理事会のあり方の再考と各理事選任の役割分担と実践。③医師会や看護協会など他団体との関係強化とコラボレート事業の展開。などを掲げております。

歴史と伝統ある三重県診療放射線技師会会員としての誇りと自信を取り戻し、「変革」という言葉をキーワードとして、次世代の放射線技師のために生まれ変わりたいと考えています。

もとより浅学菲才の身ではございますが、本会発展のために誠心誠意尽力して参る所存でございますので、皆さまのご協力ならびにご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます就任のごあいさつとさせていただきます。

最後に、民間病院の職員でありながらこのような公職に奉職することにご理解をいただきました猪木理事長ならびに副理事長に深謝申し上げます。